

〈テーマ〉 友達の考えを知ることによって理解を深める取組（東松島市立大塩小学校）

【ねらいと特色】

2位数と1位数の加法や減法の計算を念頭で行うこと（暗算）に取り組ませる。暗算の考えは、被加数・被減数分解や加数・減数分解などのいろいろな方法があるが、1つの方法を機械的に覚えさせるのではなく、数を見て、その場に応じた効果的な方法を考えさせることが大切である。そのために、前時までの（ ）を用いた学習と結び付けて指導したり、学級の友達の考えを聞いたりすることを通して、児童1人1人の理解を深めさせた。自力解決が困難だった児童も、集団解決を通して、暗算の仕方を考えることができるようになり、適用問題では、友達の考えを使って解く児童も見られた。一方で、友達の考えで理解が難しいものがあった際に、質問をして深めるなど練り合う姿が見られなかったため、より活発に意見交換をできるような指導方法の工夫が必要である。

【実践の概要】

